

平成25年度 事業報告書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

公益財団法人豊田市国際交流協会

平成25年度事業報告

公益財団法人豊田市国際交流協会（Toyota International Association: T I A）は、昭和63年10月の設立以来「国際化の主役は市民である」の理念の下、国際交流・国際理解教育・多文化共生を三本柱とし、地域の国際化を推進しています。

平成25年は設立25周年という節目の年に当たり、トヨタ自動車株式会社名誉会長の張富士夫氏の記念講演会を始め、「国際の日」関連事業や情報誌「GLOBAL INFO」特別号の発行など様々な取組を行いました。

また、日本語教室をリニューアルし、豊田市が構築した「とよた日本語学習支援システム」を活用した教室や日本語能力対策クラスの新設により、多様化したニーズに対応できる体制を整えるとともに、豊田市に多く住むブラジル人の文化を知っていただくための機会としてブラジル文化体験講座を実施いたしました。

さらに、平成23年から導入しました賛助会員制度につきましては、個人会員139人、法人・団体会員53法人・団体の皆様から、1,693,000円もの賛助金をいただくことができました。このようなご支援、ご協力の下、これからもボランティアや関係団体の皆様との連携をより密にし、時代に即した様々な事業を積極的に行うことで、市民が主体となった国際のまちを目指してまいります。

公益目的事業1

地域と諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

(1) 国際親善使節の受入れ（受託事業＋自主事業）

豊田市を訪問する外国人学生などの国際親善使節を受け入れ、市民との交流の機会を持ち、相互理解と友好親善を深めた。

ア ウェイン州立大学学生受入れ

米国デトロイト市の大学で日本語を学ぶ学生が豊田市内でホームステイをしながら、市内の工場見学、豊田市長への表敬訪問等を行う予定であったが、学生の来日中止により実施しなかった。

イ International Educators to Japan（I E J）プログラム受入れ

海外進出日系企業の駐在員子どもを受け入れている現地公立学校の教師を日本に招待するプログラムへの協力。デトロイト市などからの教師を豊田市で受け入れ、ホームステイ、市内の学校訪問等を実施した。

時 期 平成25年6月27日（木）～29日（土）

受入人数 5人

ウ デトロイト市姉妹都市交流交換学生受入れ

豊田市の姉妹都市であるデトロイト市の交換学生の受入れに対する協力。ホームステイ、表敬訪問、市内の施設見学、学校訪問を通し、豊田市や日本に対する理解を深めるためのプログラムや市民交流プログラムへの協力を行った。

時 期 平成25年7月24日（水）～8月8日（木）

受入人数 10人

エ 桜花学園大学留学生受入れ

韓国ウソン大学から桜花学園大学に留学中の学生を市内のボランティア家庭で受け入れた。

時 期 平成25年10月26日(土)～27日(日)
受入人数 4人

(2) ナショナルデーの開催(受託事業+自主事業)

とよたグローバルスクエアにて、世界各国の文化や生活を紹介する機会を設け、在住外国人や市民にボランティア活動の場を提供するとともに、市民主体の国際交流の場を提供した。

時 期 平成25年4月14日～平成26年3月30日
日曜日 午後2時～3時

内 容 全21回
17の国や地域(フランス・バングラデシュ・イタリア・ベリーズ・チベット・スウェーデン・ウクライナ・英国・ブラジル・中国・エチオピア・ペルー・ルワンダ・日本・UAEドバイ・マラウイ・ネパール)の文化紹介の講演、歌や踊りの披露

参 加 者 延べ1,516人

(3) 「国際の日」事業の開催(受託事業+自主事業)

TIAが設立された10月1日を「国際の日」として、市民一人ひとりが豊田市の一員であると同時に国際社会の一員であることを意識し、行動することができるように、TIAのボランティアグループ・豊田市・豊田市教育委員会とともに、次の事業を行った。

また、平成25年度はTIA設立25周年に当たるため、「国際の日」の一連のイベントと併せて、記念講演会を開催した。

時 期 平成25年10月1日(火)～10月6日(日)

場 所 とよたグローバルスクエア他

来場者数 延べ1,000人

(内訳 1日:150人 5日:約300人 6日:約450人
パネル展など期間を通じて:約100人)

ア 記念講演「世界に開かれた国際都市をめざして～今、私たちに求められること～」

時 期 平成25年10月1日(火)

内 容 トヨタ自動車株式会社名誉会長の張富士夫氏による講演

参 加 者 150人

イ 「国際の日」交流イベント

TIAに所属するボランティアグループや関連団体・外国籍市民から協力を募り、市民の参加を重視した交流イベントを行った。大きくはステージでの企画と体験コ

一ナーに分けて実施した。

時 期 平成25年10月5日(土)、6日(日)、両日とも午前11時～午後3時

内 容

(ア) ステージ企画

5日	オカリナイやしの風	ほづみ会・ポコ ア ポコ
	チャレンジアジアカンボジア	(公財)あすてボランティアグループあカンテ
	タンザニアのアート、ティンガティンガ	オープンハート
	尺八漫談	フランク・シェーファー
	ブラジル人ダンスパフォーマンス	EASブラジル人学校豊田校
	多言語紙芝居	トルシーダ
	子どもたちによるポルトガル語音楽劇	希望の光
6日	サンバパーカッションパフォーマンス	保見ヶ丘ブラジル人協会
	オカリナで映画音楽・懐かしのメロデー	ほづみ会
	ネパールの踊りほか	Alpha日本語教室
	フラメンコの華麗な世界	豊田中日文化センターフラメンコ教室
	多言語絵本読み聞かせ	日本語サロン
	ナショナルデースペシャル イタリア×ドイツ～欧州車の魅力	英語ボランティアGLOBE

(イ) 体験コーナー

両日	日本文化まるごと体験スペース	日本文化紹介
	ティンガティンガ体験と展示・即売	オープンハート
	豊田産業文化センター1階サテライト会場	TIAステージPR
5日	小原和紙工作体験コーナー	ハノーバー・ユニット
	楊夫人の皮から作る本格手作り餃子	華豊の友
6日	子どもたち集まれ!ピエロと遊ぼう!コーナー	Sorriso e Art
	東南アジア子どもの遊び	はじめのいっぽ
	バザー	日本語サロン・オープンハート

(ウ) その他のイベント

両日	軽食コーナー	(公財)あすて・フードセンター いたくら・anam fair-trade & natural
	ダービーシャーとの交流紹介など	豊田市国際課
	子どもたちにメッセージを届けよう!	NPO法人世界の医療団

	集めて国際協力コーナー	T I A
	T I Aクイズコーナー	T I A
	T I Aの事業紹介とメッセージコーナー	T I A
	ひらがなういずゆー特別号配布	ひらがなういずゆー
5日	ボランティア相談会	ほづみ会

ウ 「国際の日」パネル展

国際交流や多文化共生に取り組むボランティアやNPO法人等の活動を紹介するパネル展を開催した。

期 間 平成25年10月1日（火）～10月6日（日）

展示団体数 25団体

エ 啓発グッズ（ナショナルデーカレンダー、世界ことばカード）の配布

（ア）国連加盟193か国の“建国の日”が分かるカレンダーをT I A窓口にて配布した。

配布部数 2,500部

（イ）T I Aの設立25周年に合わせ、世界10か国の1から25までの数字と「ありがとう」のことばを紹介するカードを、「国際の日」給食に合わせて市内の小・中・養護学校（102校）の児童・生徒・教職員に配布した。

配布部数 約43,000部

オ エンジョイとよたツアー

T I AボランティアグループE-IFFの協力を得て、来訪外国人がいつでも、一人でも楽しめる豊田市駅を発着地点とした市内観光モデルコースを多言語（ポルトガル語・中国語）で作成し、まちなかツアー（日本語教室参加者対象の交流事業の一環として開催）参加の日本語教室受講者やT I A・市役所・観光案内所を通じて配架し、市民への周知・配布に努めた。

仕 様 A4サイズ表裏2面、フルカラー印刷（コート紙110kg）、3つ折り

コ ー ス 豊田市中心市街地

配布部数 各1,000部

カ その他：他団体との共同企画

（ア）「国際の日」給食

国際の日になんで市内の小中学校で10月第1週目に様々な国のメニューを盛り込んだ「国際の日」給食を、教育委員会学校給食課が提供した。

（イ）ハノーバーユニット

小原和紙の普及活動を展開している団体であるハノーバーユニットによる紙漉き体験の講座を開催した。外国人来訪者に好評を博した。

日 時 平成25年10月5日(土) 午前11時～午後3時
場 所 とよたグローバルスクエア
主 催 ハノーバーユニット

(4) 地域の国際交流に関するイベント等への協力・支援事業(自主事業)

諸外国との相互理解と友好親善を深める各種交流事業を類似の団体とともに開催し、交流事業の多様化を図った。また、参加者募集やちらしの翻訳、イベント等の案内を行った。

ア 豊田市民芸館とのコラボレーション事業 外国人対象陶芸体験

平成25年11月16日(土) 午後2時～4時

とよたグローバルスクエアで開催し、ブラジルや中国の出身者20人が参加した。

イ トヨタ自動車株式会社 トヨタボランティアセンター 第16回ボランティア交流会

平成26年3月15日(土)

ウ 公益財団法人 あすて 日本文化体験デー

平成26年3月22日(土)

(5) 国際協力機構(JICA) ボランティア説明会開催事業(自主事業)

JICAの海外ボランティア派遣事業の説明会を開催し、シニアや日系ボランティア等への参加や国際協力への理解・促進に努めた。国際の日事業との相乗効果を狙い、国際の日の交流イベント開催中に開催した。

時 期 平成25年10月6日(日) 午後2時～4時

参加者数 32人

公益目的事業2

地域の国際化を推進するための人材の育成と地域の市民活動等の支援に関する事業

(1) ボランティア登録・育成・紹介事業(自主事業)

通訳、交流、支援などを行うボランティア321人が登録し、多様な活動を展開した。「国際の日」関連行事などでボランティアの協力を得て事業を進めた。

ア ボランティアの登録・育成・紹介の実施

個人、又はグループボランティアは、年度ごとに登録・更新。新たに登録を希望する人には個々のボランティア活動を紹介し、人材の育成を図った。

・個人ボランティア

通訳・翻訳

交流企画・推進ボランティア

情報発信ボランティア

ホームステイ・ビジット

・グループボランティア

国際交流

オープンハート

日本文化紹介グループ

国際協力	ほづみ会
在住外国人との交流・支援	E-IFF
	日本語サロン
	Alpha日本語教室
	日本語教室はじめのいっぽ
	英語ボランティアGLOBE
	華豊中国語教室
	希望の光ポルトガル語教室（新規）
	トルシーダ（新規）
学習・情報提供	ひらがなういずゆー

(2) ボランティア意見交換会の開催（自主事業）

TIAの事業、ボランティアグループの活動状況の情報を共有をするとともに、ボランティア活動環境の整備に努めた。国際の日イベントについての意見交換と反省を行うとともに、次年度の計画について話し合った。

時 期 平成25年5月19日（日）
平成26年2月22日（土）

(3) 子ども英語交流補助ボランティア（自主事業）

豊田市教育委員会と協力して、小学校で行われている英語学習の補助をするボランティアを募り、各学校へ派遣した。

時 期 平成25年5月～平成26年3月
派遣校数 13校
派遣人数 19人

(4) 国際理解教育セミナー（受託事業）

地球規模の問題への理解を深め、解決のため実践的な行動を起こすことができる市民の育成を狙いとした、参加体験型のセミナーや映画上映会を3回行った。今年度は地域とのつながりやフェアトレードをテーマにし、持続可能な社会を作っていくためにできることは何かを考える機会とした。

ア ワークショップ「地球のごはん」

時 期 平成25年8月17日（土）午後2時～4時
受講者 20人
講 師 愛知淑徳大学ブイゼミナール

イ 映画「幸せの経済学」上映と地元の若手農業家を交えてのトーク

時 期 平成25年8月24日（土）午後2時～4時
受講者 50人
講 師 横江克也氏（「てくてく農園」経営）

ウ 講演とワークショップ「五感で学ぶフェアトレード」

時 期 平成25年12月7日(土) 午後2時～4時
受 講 者 30人
講 師 今井奈保子氏 (フェアトレードショップ経営)

(5) 外国語講座(受託事業)

ア ハングル講座

注目度の高い隣国・韓国の言語や文化を学ぶことにより、理解を深める機会を提供した。

時 期 前期：平成25年5月14日～9月17日
毎週火曜日 午後2時～3時30分 全18回
後期：平成25年11月1日～平成26年3月14日
毎週金曜日 午後7時～8時30分 全18回
受 講 者 前期11人、後期13人

イ 中国語講座

市内在住の外国人の中で2番目に多い中国の文化理解を図るとともに、日本人と中国人の友好親善の機会を提供した。

時 期 前期：平成25年4月12日～7月26日(5月3日を除く)
毎週金曜日 午後1時30分～3時
全15回
後期：平成25年9月11日～12月18日
毎週水曜日 午後6時30分～8時 全15回
受 講 者 前期11人、後期12人

ウ その他外国語講座

上記以外の外国語講座について、市民のニーズや講師の確保に応じて選択し、いずれも3か月程度を1タームで開催した。

(ア) ブラジル文化体験講座

入門レベルのポルトガル語に加えブラジルの多様な文化を体験する連続講座を開講し、市内在住の外国人の中で1番多いブラジルの理解を深める機会を提供した。

時 期 前期：平成25年6月22日～8月24日
毎週土曜日 午後2時～4時 全8回
後期：平成25年12月7日～平成26年2月22日
毎週土曜日 午後2時～4時 全10回
受 講 者 前期15人、後期14人

(イ) スペイン語講座

ラテンアメリカ出身者が多い豊田市の現状を踏まえ、入門レベルのスペイン語講座を開催することで市民のラテンアメリカ諸国に対する理解を深める機会とした。

時 期 平成26年1月12日～3月30日
 毎週日曜日 午前10時～11時30分 全12回
 受講者 20人

(ウ) はじめてのタイ語講座

タイ語講座を開催することで、市内にも多く住むタイ出身者やタイへの理解を深める機会とした。

時 期 平成26年1月18日～3月22日
 毎週土曜日 午前10時30分～正午 全10回
 受講者 22人

(6) 小学生国際理解教育学校招待プログラム(受託事業)

豊田市内の小学生630人に対し、大学生を中心とした市民ボランティアグループが講師となり国際理解教育を推進した。平成25年度は各小学校にて実施した。詳細は以下の通り。

実施日	学校名	参加学年 児童数	講師団体	実施内容
5月17日 (金)	足助	5、6年 24人	名古屋大学 E I U P	世界の子供達の学校生活を知って体験してみよう♪ インドと中国について
6月26日 (水)	岩倉	5年 44人	名古屋大学 E I U P	世界の子供達の学校生活を知って体験してみよう♪ インドと台湾について
7月12日 (金)	若林東	6年 102人	幼い難民を 考える会	ちいさな国際協力「みんなで布チヨッキン・カンボジアの子どもたちに人形を」 おもちゃ作りを通じた国際協力
9月17日 (火)	野見	6年 80人	愛知淑徳 大学	地球のごはん 世界の主な国の食事情を通じた国際理解
9月25日 (水)	平和	3年 68人	名古屋大学 E I U P	世界の歌と踊りに触れてみよう 中国出身の留学生による紹介と体験
10月23日 (水)	大畑	5、6年 25人	愛知淑徳 大学	食事ができることを幸せに感じてもらう 不均衡な食事情を学びアフリカの飢餓について知る
10月25日 (金)	高嶺	4年 120人	愛知淑徳 大学	地球のごはん 世界の主な国の食事情を通じた国際理解
11月20日 (水)	平和	5年 80人	幼い難民を 考える会	ちいさな国際協力「みんなで布チヨッキン・カンボジアの子どもたちに人形を」食を通じたカンボジア理解とおもちゃ作りを通じた国際協力
11月29日 (金)	中山	6年 87人	名古屋大学 E I U P	世界の歌と踊りに触れてみよう 中国出身の留学生による紹介とクイズ
	合 計	630人		

(7) 市内の学校国際理解教育プログラム相談・支援事業（受託事業）

小中学校の総合学習を始めとした様々な学びの場で取組が行われている国際理解教育について関連資料の紹介や講師派遣の支援を行い、国際理解教育を推進した。また依頼に応じ、市職員や一般市民を対象とした国際理解教育講座を企画・開催した。

相談件数 7件

対応件数 6件（うち、講師派遣・紹介4校、施設訪問対応1校）

(8) 草の根の国際交流の推進（自主事業）

第11回とよた国際交流市民会議を開催し、各団体の今年度前半の活動報告と後半の活動計画を共有し、意見交換するとともに、10月に実施する「国際の日」への協力依頼を行った。

時期 平成25年7月16日（火） 午後1時30分～2時30分

出席団体 21団体

(9) 国際交流市民事業助成金事業（自主事業）

地域の国際化に貢献する国際交流・国際協力・多文化共生を目的とした新規事業への支援を目的に実施した。

内容 国際交流・協力・多文化共生事業の募集・審査・助成金を交付

申請件数 7団体

交付件数 5団体

助成先 ア 団体名：保見ヶ丘六区自治区

事業名：草もち大会

内容：多くの外国人が住む保見ヶ丘新年度初めの行事で、国際交流を目的とした草もち大会を行った。自治区内外から多くの日本人、外国人が参加し、多くの手伝いもあり、有意義な国際交流が行われた。

時期：平成25年4月28日（日）

場所：保見ヶ丘集会所前広場

参加者：600人

助成金額：50,000円

イ 団体名：豊田市立藤岡南中学校

事業名：韓国と日本の、未来に向けた交流事業

内容：韓国と日本の中学生が双方を訪問して交流し、両国の生徒たちは日韓の文化・歴史を学習、体験し、理解を深め、お互いの文化を尊重する心を学んだ。一緒にお菓子作りを行うなどの活動を通して、国境を越えた友情を育むことができた。

時期：平成25年6月18日（火）～12月5日（木）

場所：豊田市立藤岡南中学校、韓国光明市鉄山中学校

参加者：447人

助成金額：50,000円

ウ 団 体 名：地域住民・中学生・技術研修生を結ぶ会
事 業 名：地域住民・中学生・技術研修生を結ぶ国際交流事業
内 容：高齢化、子どもの減少により過疎化が進む敷島自治
区において、若い外国人の参加が活気を与えることと
なった。また中国と日本の国際交流が盆踊りを通じて
身近に行われた。
時 期：平成25年8月4日（日）
場 所：豊田市立敷島小学校運動場
参 加 者：500人
助成金額：33,000円

エ 団 体 名：オイスカ石野友の会
事 業 名：富樫智氏講演会
内 容：オイスカ石野友の会設立10周年を記念し、国際協
力活動への普及・啓発、支援を目的とした講演会を実
施した。オイスカの支援者だけでなく、多くの一般市
民の参加者が集まり、中国、内モンゴルの砂漠化の現
状を理解し、認識を深めた。
時 期：平成25年11月28日（木）
場 所：公益財団法人オイスカ中部日本研修センター
参 加 者：95人
助成金額：36,300円

オ 団 体 名：特定非営利活動法人ジェイビー・アート・リソース
・イノベーション
事 業 名：インドネシア語版・日本民話絵本の寄贈を通じた日
本文化理解の促進
内 容：日本の絵本（花咲かじいさん）をインドネシア語に
翻訳、印刷・製本し（1,600部）、インドネシアの
子どもへの教育、日本文化の普及を図った。
時 期：平成25年12月1日（日）～26年3月31日
（月）
場 所：インドネシア共和国バリ州、豊田市を中心とした
国内
参 加 者：80人
助成金額：50,000円

（10）自主サークル・後援団体への支援事業（自主事業）

協会に所属している自主サークルや後援団体に対して、T I A ボランティアグループへの移行に関する相談・助言等を行った。その結果、平成25年度に活動をしていた5つのサークル全てが、T I A には所属せず自立して活動を行うこととなった。

(11) とよたグローバルスクエア運営事業（自主事業）

地域の国際交流の拠点として、国際交流や海外に関する情報の提供及び外国人への生活やイベント、観光地等に関する情報の提供、各種相談への対応をした。さらに、日本人と外国人との交流を深める場、ボランティア活動の場としても、とよたグローバルスクエアを運営した。

ア ライブラリー、新聞・雑誌コーナーの運営

市民が諸外国への理解や協力、地域の国際化への認識を深めるために、また、外国人が日本の歴史、文化、社会の理解を深めるために、必要とする図書、雑誌、新聞、資料、ビデオ等を収集・提供した。

イ インターネット端末、無線LANの設置

誰でも接続できる無線のLANサービスを提供した。また、利用者からの依頼に応じて事務局のインターネットパソコンを利用して情報提供を行った。

ウ 掲示板など情報コーナーの充実

掲示板など情報コーナーを充実させ、日本人と外国人との交流を深めるきっかけとした。また、多言語の情報・国際理解のイベント等の案内を収集・提供した。

公益目的事業3

外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

(1) 日本語講座（受託事業）

にほんごひろば初級

市内及び近隣市町村在住の外国人が日本人と円滑なコミュニケーションをとり、自立した日常生活を送るための一助として、専門講師による日本語講座を実施した。

時 期 前期：平成25年4月13日～9月14日
後期：平成25年10月12日～平成26年3月15日
毎週土曜日、午前9時30分～正午 全20回

ク ラ ス 前期：入門～初級レベルの3クラス
後期：初級レベルの2クラス（入門クラスは開催せず）

受 講 者 43人（前期24人、後期19人）
出身国：中国・ブラジル・フィリピン・ベトナム・タイ・ほか

(2) 緊急日本語講座（受託事業＋自主事業）

ア にほんごひろば入門

主に求職中の外国人労働者を対象に基礎的な、及び今後のキャリアアップにつながるような日本語が身につく学習の場を提供する。

時 期 1期：平成25年4月18日～7月5日
2期：平成25年7月11日～9月27日
3期：平成25年10月10日～12月20日

	4期：平成26年1月9日～3月21日
	いずれも毎週木・金曜日、各クラス全11回
	昼間クラス 午後1時30分～3時
	夜間クラス 午後6時30分～8時
ク ラ ス	会話クラス、読み書きクラスの4クラス ※2期から総合クラスを導入し、5クラス体制になった。
受 講 者	182人（1期44人、2期52人、3期36人、4期50人）
出 身 国	中国・ブラジル・フィリピン・ベトナム・タイ・ほか

イ N3チャレンジ！！日本語講座

外国人が日本国内や海外日系企業に就職する際、日本語能力を評価されることが多いため、日本語能力試験の受験を支援し、キャリアアップにつながるようにした。

時 期	1期：平成25年4月2日～7月9日 2期：平成25年8月20日～12月3日
時 間	午後6時30分～8時30分 いずれも毎週火曜日、各クラス全15回
受 講 者	19人（1期12人、2期7人）
出 身 国	中国・フィリピン・ベトナムなど
成 果	講座実施後にN3レベルの試験を合格したという報告が5人の受講生からあった。

ウ にほんごひろば交流会

にほんごひろばの受講生を対象に、日本文化や豊田市の魅力に親しんでもらうための交流会を実施し、所属するクラスを越え、受講生や講師、ボランティアとの交流を深めた。

時 期	第1回：平成25年6月22日（土）午前11時～午後1時 第2回：平成25年10月19日（土）午後1時～3時 第3回：平成25年12月21日（土）正午～午後2時 第4回：平成26年3月15日（土）午前11時30分～午後1時
参 加 者	第1回：41人 第2回：21人 第3回：23人 第4回：21人
内 容	第1回：巻き寿司など日本文化と七夕体験（協力：日本文化紹介グループ） 第2回：挙母祭りと豊田下町ウォーキングツアー 第3回：餅つき大会（協力：Alpha日本語教室） 第4回：日本語スピーチと成果発表、交流会

（3）外国人多言語相談事業（受託事業）

緊急雇用創出事業基金事業によりポルトガル語多文化共生推進員を雇用したため、平

日のポルトガル語対応が可能となり、平日・休日ともポルトガル語・中国語・英語の相談に対応した。年間相談件数は882件となった。

ア ポルトガル語相談

平日・休日ともにポルトガル語相談に対応した。

時 期 平成25年4月1日～平成26年3月31日
火曜日～金曜日 午前9時～午後5時
※シフトによる変則対応あり。
土・日曜日 午前10時～午後4時
相談件数 263件

イ 中国語相談

増え続ける中国語での相談に対応するため、毎日中国語相談に対応した。

時 期 平成25年4月1日～平成26年3月31日
火曜日 午後1時～4時
水・木・金・日曜日 午前10時～午後4時
土曜日 午前9時～正午
相談件数 320件

ウ 当協会の職員による相談事業

英語及びやさしい日本語での対応は常時、当協会職員が実施した。

時 期 平成25年4月1日～平成26年3月31日
相談件数 299件

(4) 通訳派遣事業（受託事業）

外国人住民が市民生活を送る上で人道・人権に関わり、また緊急性の高い問題（福祉・保健・医療・教育に関わる諸手続など）に通訳補助が必要な場合に通訳者を派遣した。また国際的なイベントなど依頼があった場合は、状況に応じて通訳者を紹介した。

相談件数 37件
派 遣 派遣件数 17回
言語：英語6件、中国語6件、ポルトガル語4件、スペイン語1件
紹 介 紹介件数 20件
言語：英語16件、ポルトガル語2件、中国語2件

(5) 翻訳事業（受託事業＋自主事業）

市役所など公的機関に提出する公的書類について市民から依頼のあった翻訳を行うとともに、行政サービス等に関する翻訳業務を豊田市から受託し、実施した。

依頼件数 受託分：48件
言語：中国語43件、ハングル2件、ロシア語2件、英語1件
その他：51件（出生・結婚証明書、戸籍謄本の翻訳など）
言語：英語48件、ポルトガル語3件

(6) 豊田市外国人災害サポートボランティア養成講座（受託事業）

大規模災害発生時、豊田市の要請によって出動し、外国人被災者への通訳・翻訳とい

った言葉の面からサポートを行う人材を確保し、支援に必要なスキルを高めるための講座を行った。

時 期	第1回：平成25年9月7日（土）午後1時～4時 第2回：平成25年9月21日（土）午前10時～午後4時
内 容	第1回 1）オリエンテーション（T I A） 2）講義：豊田市の外国人住民を取り巻く最近の状況について（国際課）、豊田市の防災体制について（防災対策課）、T I Aの紹介 3）講義：災害時の外国人対応について ワークショップ：災害時の情報発信 講師：N P O法人多文化共生マネージャー全国協議会副代表理事 高木和彦氏 第2回 1）講義：災害時における外国人市民支援 ～東日本大震災の事例から～ 講師：N P O法人多文化共生マネージャー全国協議会理事 土井佳彦氏 2）ワークショップ：多言語支援センターの開設と運営、多言語支援センターの開設、避難所巡回の準備、避難所巡回、情報共有と情報整理 講師：N P O法人多文化共生マネージャー全国協議会副代表理事 高木和彦氏 3）ふりかえり、講評 4）修了式、登録
受講者	14人（海外出身者4人・日本人10人）
修了者	12人（言語別：英語7・ポルトガル語3・中国語1・韓国語1・フランス語1・インドネシア語1・ドイツ語1） ※1人2言語以上話せる人を含む。

（7）とよた日本語学習支援システム支援事業（受託事業）

平成20年度から開始された「とよた日本語学習支援システム」（豊田市から名古屋大学への委託事業）のシステムコーディネーターへの活動場所を提供するとともに、豊田市と協力しながら、企業及び地域における日本語教室の開催やボランティア募集・派遣等のサポートを随時行い、外国人住民に対する日本語学習の機会拡充を図った。

市内の日本語教室の一覧表（多言語）をリニューアルし、問い合わせに応じて市内関係団体や個人への情報提供及び相談に対応した。継続して、プログラム・コーディネーター養成講座運営への支援を行った。

平成25年度から、T I Aの日本語教室において、とよた日本語学習支援システムのカリキュラムを導入したクラスを開講、市内でのプログラムの普及に貢献した。

（8）外国人教育支援事業（受託事業）

市内で学習支援の場を求める外国人の子どもたちが集まるN P O法人や小学校の放課後学習支援クラスに対し、ポルトガル語の通訳・翻訳スタッフを雇用・派遣し、外国人を含む子どもたち全体の教育環境の改善に努めた。

時 期 平成25年4月1日～平成26年3月31日
派遣先 NPO法人子どもの国、NPO法人トルシーダ、
NPO法人保見ヶ丘国際交流センター、豊田市立西保見小学校、
豊田市立東保見小学校 計5団体

公益目的事業4

国際交流・国際協力、多文化共生を推進するための情報を提供する事業

(1) T I A機関誌発行事業（自主事業）

国際交流に関する情報やT I Aの事業案内等を機関誌「GLOBAL INFO」として発行し、国際交流の推進とT I Aに対する協力支援を得るため、市公共施設や県・市町村国際交流担当部署、各種国際交流団体などの関係機関、T I A利用者、ボランティア、賛助会員等に配布した。

発行回数 年5回（5月、8月、11月、12月、2月）

発行部数 3,000部／1回

(2) 広報とよた「外国人のための情報コーナー」（自主事業）

豊田市の広報紙に英語・ポルトガル語による各種生活情報を掲載した。

発行回数 24回（毎号掲載）

発行部数 約160,000部／1回

(3) T I Aホームページの運営（自主事業）

多言語による情報提供について、外国語相談員を活用し、提供できる情報の量と質の拡充を図った。特に平成24年度から導入したソーシャルネットワーキングサービスを有効に活用し、よりタイムリーな情報提供を心がけた。

その他 ボランティアグループなどの活動実績

T I Aに所属する11のグループ活動に対し、相談と支援を行った。

(1) 国際交流

ア オープンハート

以下のホームステイにおけるコーディネートを行った。

・World Campus International : W C I（グループ自主事業）

国際的・多文化体験を求めている若者を世界中から集め、日本を訪問し、ホームステイや地域活動などを通じて参加者の国際感覚やボランティア精神、リーダーシップ能力を養い、多様な活動や交流を行うことで、国際的な視野を持ち、表現、行動できるような人材を育成している非営利の体験型国際教育団体であるW C Iのプログラムに協力し、市民との国際交流の場を提供した。

時 期 平成25年8月13日（火）～17日（土）

受入人数 18人

イ 日本文化紹介グループ

外国人へ日本文化（茶道・書道・華道・着付け・折り紙等）を体験するクラス

を随時開催し、48人の参加者に日本文化を紹介した。また、季節の行事にちなんだ料理教室を2回開催したほか、国際の日には、とよたグローバルスクエアにて「日本文化体験コーナー」を設置し、訪れた外国人延べ63人に上記日本文化の手ほどきを行った。

(2) 国際協力

ほづみ会

タイ山岳民族の子どもの教育支援を目的としたバザーやタイ理解講座・タイ語教室を実施した。

(ア) 「ふれあい講座」の開催

内 容	中野穂積氏によるタイでの今後の活動について
時 期	平成25年9月21日(土)
参加者	23人

(イ) 国際の日「ボランティア相談会」の開催

内 容	国際交流に関するボランティアに関心のある人への相談会
時 期	平成25年10月5日(土)
参加者	3人

(ウ) 国際の日「オカリナ演奏」の実施

内 容	ほづみ会メンバーによるオカリナ演奏
時 期	平成25年10月5日(土)、6日(日)
参加者	7人

(エ) 「ほっとかん祭り」への参加

内 容	バザー
時 期	平成26年3月9日(日)
参加者	22人

(3) 在住外国人との交流・支援

ア E-IFF

(ア) 英語サロンの開催

英語による講演会と講師との交流を行った。

第1回	平成25年4月20日(土)	「英語で習うオーストラリアの家庭料理～オージーバーベキュー」	参加者28人
第2回	平成25年6月22日(土)	「オーストラリアの教育について」	参加者20人
第3回	平成25年9月7日(土)	「日本に住むイスラーム教徒」	参加者31人
第4回	平成25年11月30日(水)		

「カンボジアボランティア体験談」 参加者 21人

(イ) 外国人向け日本の家庭料理講習会

季節に合わせた日本料理の講習会を英語で解説した。

第1回 平成25年5月11日(土)「箱寿司」 参加者20人

第2回 平成25年11月16日(土)「肉じゃが、など」

参加者22人

第3回 平成26年2月22日(土)「焼き餃子、など」 参加者15人

(ウ)「国際の日」交流イベントに参加、日本料理ブログの紹介展示

平成25年10月5日(土)、6日(日) 午前11時～午後3時

イ 日本語サロン

毎週水曜日に日本語教室を開催するとともに、学習者のための託児や、外国人住民のための子育て支援活動を実施した。

時 期 前期 平成25年4月10日～9月11日 88人

後期 平成25年10月9日～平成26年3月12日 57人

ウ Alpha日本語教室

毎週日曜日に日本語教室を開催するとともに、外国人との交流・仲間づくりを目的とした各種交流事業を実施した。

時 期 平成25年5月12日～8月4日 68人

平成25年9月22日～12月22日 56人

平成26年1月19日～4月13日 65人

エ 日本語教室はじめのいっぽ

毎週日曜日の午後に入門・初級レベルに特化した日本語教室を実施した。また、外国人との交流・仲間作りを目的とした各種交流事業(日本料理体験・日本文化体験・環境教育)を実施した。

時 期 前期 平成25年4月7日～8月25日 8人

後期 平成25年9月1日～平成26年1月26日 6人

オ 英語ボランティアGLOBE

毎週土曜日の午後に活動し、英語のスキルアップや外国人スピーカーとの交流イベントの企画などを行った。

(ア) ナショナルデーの企画

ボランティアの英語力を生かしてナショナルデーを企画した。外国人講師は英語で講演を行い、ボランティアが逐次通訳する形により、日本語が話せない講師であっても講演を行うことができ英語に触れる良い機会となった。

「イタリア」

平成25年5月12日(日) 参加者 61人

「スウェーデン」

平成25年6月30日（日） 参加者 68人

「イタリア」

平成26年3月30日（日） 参加者 81人

(イ) 国際の日講演会

ナショナルデースペシャル「イタリア×ドイツ ～欧州車の魅力」

(公益目的事業1(3)「国際の日」事業の開催を参考)

カ 華豊中国語教室

毎週金曜日の夜、子どもを対象とした中国語や中国の歌の講座などを開講した。
また、ナショナルデーに文化紹介を通じた国際交流を行った。

文化紹介 ナショナルデー「中国デー」

平成26年2月2日（日） 参加者 132人

キ 希望の光ポルトガル語教室

毎週土曜日の午後、子どもを対象としたポルトガル語やブラジルの文化の講座を開催した。また、「国際の日」に文化紹介を通じた国際交流を行った。

文化紹介 「国際の日」ポルトガル語音楽劇

(公益目的事業1(3)「国際の日」事業の開催を参考)

ク トルシーダ

毎週火曜日から土曜日の午前10時から午後4時まで、18歳までの不就学、不登校の外国籍児童生徒を対象に、日本語指導、教科学習指導、中卒認定試験及び高校受験指導、保護者との面接、学校など関係機関との連携などを行った。

また、「国際の日」に文化紹介を通じた国際交流を行った。

文化紹介 「国際の日」多言語紙芝居

(公益目的事業1(3)「国際の日」事業の開催を参考)

(4) 学習・情報提供

ひらがなういずゆー

外国人のためのひらがな情報紙「ひらがなういずゆー」を発行し、生活や地域情報を3言語（ポルトガル語・英語・中国語）表記も含め提供した。年3回、1,000部発行。外国籍児童・生徒のいる学校や地域の交流館・日本語教室などを中心に配布した。また「国際の日」に併せて記念号を発行し、豊田市内の公園を取り上げ、気軽に出向けるスポットを平仮名表記でPRした。

(5) T I A 自主サークル

平成25年度は下記5グループが自主サークルとして活動をした。

ポルトガル語（1）

スペイン語（2）

フランス語（2）

管理部門

(1) 理事会・評議員会開催状況

ア 理事会

(ア) 平成25年度第1回理事会 5月21日(火)

議 題

議案第1号 平成24年度事業報告及び決算報告について

議案第2号 平成25年度第1回評議員会の開催について

報告事項

報告第1号 代表理事の職務の執行状況について

報告第2号 基本財産等の運用状況について

(イ) 平成25年度第2回理事会 6月26日(水)

※決議の省略により選定(書面表決)

議 題

議案第3号 理事改選に伴う理事長(代表理事)の選定について

議案第4号 理事改選に伴う副理事長(代表理事)の選定について

議案第5号 理事改選に伴う専務理事(代表理事)の選定について

(ウ) 平成25年度第3回理事会 11月26日(火)

議 題

議案第6号 公益財団法人豊田市国際交流協会給与規則の一部改正について

報告事項

報告第3号 代表理事の職務の執行状況について

報告第4号 賛助会員加入状況について

(エ) 平成25年度第4回理事会 平成26年3月13日(木)

議 題

議案第7号 平成25年度補正予算(損益)について

議案第8号 平成26年度事業計画及び収支予算(損益)について

議案第9号 公益財団法人豊田市国際交流協会再任用職員の就業に関する規則の新設について

議案第10号 公益財団法人豊田市国際交流協会特別任用職員の就業等に関する規則の廃止について

議案第11号 公益財団法人豊田市国際交流協会就業規則の一部改正について

議案第12号 公益財団法人豊田市国際交流協会給与規則の一部改正について

報告事項

報告第5号 新規採用職員について

イ 評議員会

平成25年度第1回評議員会 6月26日(水)

議 題

議案第1号 平成24年度事業報告及び決算報告について

議案第2号 理事の選任についてについて

議案第3号 評議員の選任について

報告事項

報告第1号 代表理事の職務の執行状況について

報告第2号 基本財産等の運用状況について

(2) 評議員一覧

平成26年3月31日現在

1	評議員	笠井 保弘	豊田市教育委員会 教育長
2	評議員	幸村 的美	豊田市 副市長
3	評議員	小島 洋一郎	豊田商工会議所 副会頭
4	評議員	財津 裕真	トヨタ自動車株式会社 総務部長
5	評議員	武田 律子	国際ソロプチミスト豊田 コレスポンドイングセクレタリー
6	評議員	近田 研	一般社団法人豊田加茂医師会 会長
7	評議員	寺部 暁	学校法人安城学園 理事長

(3) 役員一覧

平成26年3月31日現在

1	代表理事	豊田 彬子	公益財団法人あすて 理事長
2	代表理事	今井 康夫	公益財団法人豊田市文化振興財団 理事長
3	代表理事	高津 康孝	トヨタ自動車株式会社
4	理事	丹羽 誠	豊田市商業連合協同組合
5	理事	福嶋 兼光	豊田市企画政策部 部長
6	理事	山口 俊行	前連合愛知豊田地域協議会 事務局長
7	理事	山村 史子	学校法人・専門学校名古屋医専
8	理事	横山 栄介	一般社団法人豊田青年会議所 理事長

1	監事	畔柳 寿文	豊田市総務部 部長
2	監事	村山 明司	東海税理士会豊田支部 支部長

(4) 事業体系図

公1 地域と諸外国との相互理解と友好親善を深めるための国際交流と国際協力に関する事業

- 公1 (1) 国際親善使節の受入
- 公1 (2) ナショナルデーの開催
- 公1 (3) 「国際の日」事業の開催
- 公1 (4) 地域の国際交流に関するイベント等への協力・支援事業
- 公1 (5) 国際協力機構 (JICA) ボランティア説明会開催事業

公2 地域の国際化を推進するための人材の育成と地域の市民活動等支援に関する事業

- 公2 (1) ボランティア登録・育成・紹介事業
- 公2 (2) ボランティア意見交換会の開催
- 公2 (3) 市内の学校国際理解教育プログラム相談・支援事業
- 公2 (4) 子ども英語交流補助ボランティア
- 公2 (5) 国際理解教育セミナー
- 公2 (6) 外国語講座
- 公2 (7) 小学生国際理解教育学校招待プログラム
- 公2 (8) 草の根の国際交流の推進
- 公2 (9) 国際交流市民事業助成金事業
- 公2 (10) 自主サークル・後援団体への支援事業
- 公2 (11) とよたグローバルスクエアの運営

公3 外国人と共に暮らす多文化共生社会の実現に向けた事業

- 公3 (1) 日本語講座
- 公3 (2) 緊急日本語講座
- 公3 (3) 外国人多言語相談事業
- 公3 (4) 通訳派遣事業
- 公3 (5) 翻訳事業
- 公3 (6) 豊田市外国人災害サポートボランティア養成講座
- 公3 (7) とよた日本語学習支援システム支援事業
- 公3 (8) 外国人子弟教育支援事業

公4 国際交流・国際協力、多文化共生を推進するための情報を提供する事業

- 公4 (1) TIA機関誌発行事業
- 公4 (2) 広報とよた「外国人のための情報コーナー」
- 公4 (3) TIAホームページの運営

附属明細書

平成25年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34

条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。